

# 健康福祉部

## 福祉環境委員会

### 【議案関係資料】

### (補正予算関係)

2月13日提出

## 目 次

### ◎補正予算関係

1	社会福祉会館環境整備事業（地域・家庭福祉課）	.....	3
2	老人福祉総合エリア環境整備事業（長寿社会課）	.....	4
3	介護業務「カイゼン」推進事業（長寿社会課）	.....	5
4	介護人材確保対策事業（長寿社会課）	.....	6
5	介護人材確保・職場環境改善等事業（長寿社会課）	.....	7
6	障害者支援施設等物価高騰対策事業（障害福祉課）	.....	9
7	秋田県立医療療育センター省エネ化事業（障害福祉課）	.....	10
8	秋田県健康増進交流センター運営費（健康づくり推進課）	.....	11
9	秋田県総合保健センター設備等整備事業（健康づくり推進課）	.....	12

予算額 237,615千円 (国 237,615) [物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金]

1 事業目的

エネルギー価格高騰の影響を受けている秋田県社会福社会館について、省エネ性能の高い設備への更新を行うことにより、光熱費の軽減と施設運営の安定化を図る。

2 実施主体 県

3 事業内容

(1) 冷温水発生機更新事業 209,253千円

- ・工事費 209,000千円
- ・委託費 253千円  
(設計監理業務)

(2) 誘導灯LED化改修事業 28,362千円

- ・工事費 25,362千円
- ・委託費 3,000千円  
(設計業務及び設計監理業務)
- ・箇所数 館内88か所

4 スケジュール

(1) 冷温水発生機更新事業

- ・令和8年4月 工事契約
- 5月～12月 施工
- 令和9年1月 完成・検査確認

(2) 誘導灯LED化改修事業

- ・令和8年4月 設計契約
- 5月～7月 設計
- 8月 工事契約
- 9月～令和9年2月 施工
- 令和9年3月 完成・検査確認

冷温水発生機



誘導灯



予算額 179,946千円 (国 179,946) [物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金]

**1 事業目的**

エネルギー価格高騰の影響を受けている老人福祉総合エリアについて、省エネ性能の高い設備への更新を行うことにより、光熱費の軽減と施設運営の安定化を図る。

**2 実施主体 県**

**3 事業内容**

**(1) 北部老人福祉総合エリアLED化事業**

3,649千円

対象施設： 北部老人福祉総合エリア

対象機器： トイレ照明 (8箇所)

財 源： 国10/10

**(2) 中央地区老人福祉総合エリアエアコン更新事業**

176,297千円

対象施設： 中央地区老人福祉総合エリア

対象機器： 研修室等エアコン  
(室内機35台、室外機6台)

財 源： 国10/10

**4 スケジュール**

**(1) 北部老人福祉総合エリアLED化事業**

令和8年 4月 工事契約  
4月～11月 施工  
令和8年12月 完成・検査確認

**(2) 中央地区老人福祉総合エリアエアコン更新事業**

令和8年 4月 設計契約  
4月～7月 設計  
8月 工事契約  
8月～令和9年1月 施工  
令和9年 2月 完成・検査確認

**【参考(現況)】**

(1) 北部老人福祉総合  
エリアトイレ照明

(2) 中央地区老人福祉  
総合エリア室外機



予算額 171,847千円（国 137,477 〇 34,370）

**1 事業目的**

介護職員の不足が課題とされる中で、介護テクノロジーの活用を促すことにより、業務の改善や効率化、職員の業務負担の軽減等を図る。

**2 実施主体** 介護サービス事業者、  
高齢者施設運営法人

**3 事業内容（令和8年度分）**

介護テクノロジー活用支援事業 171,847千円  
対象サービス：介護サービス事業所、養護老人ホーム、  
軽費老人ホーム

補助率：4／5（うち国4／5、県1／5）

対象経費：見守りセンサー、介護ソフト等の導入  
に係る費用（機器購入、初期設定、操  
作説明等）

補助上限額：

- ・ 介護テクノロジー機器等の導入  
3,000千円/事業所
- ・ 介護ソフトの導入 2,500千円/事業所
- ・ パッケージ型（介護ソフト+連携する機器等）  
の導入 4,000千円/事業所

**【参考】**

本補助事業は、「あきた介護業務「カイゼン」サポートセンター」による支援（当初予算）との相乗効果を図ることとしている。

＜センターが提供する支援メニュー＞

- （1）生産性向上に係る相談対応
- （2）専門家による伴走型支援
- （3）介護テクノロジー機器の試用貸出
- （4）生産性向上に向けたセミナー
- （5）介護テクノロジー機器の展示会
- （6）先進的な取組を行うモデル事業所の見学会
- （7）カスタマーハラスメント相談対応

予算額 5,225千円（国 3,482 〇 1,743）

1 事業目的

介護分野への外国人材の受入れ拡大を図ることにより、介護サービスの安定的・持続的な提供を確保する。

2 実施主体 介護サービス事業者、県

3 事業内容

外国人材の受入れを予定する、又は拡大する事業者に対し、海外の送り出し機関との協議などの現地活動に要する経費を支援するほか、本県での仕事と暮らしの魅力を多言語で発信する動画を制作する。

(1) 外国人介護人材誘致促進事業費補助金

2,500千円

補助対象：

外国人材受入れのため現地活動を行う事業者

対象経費：

渡航費、現地コーディネート経費等

補助率等：

10 / 10（1法人当たり上限50万円）

（財源 国2 / 3、県1 / 3）

(2) 多言語PR用動画の制作

2,725千円

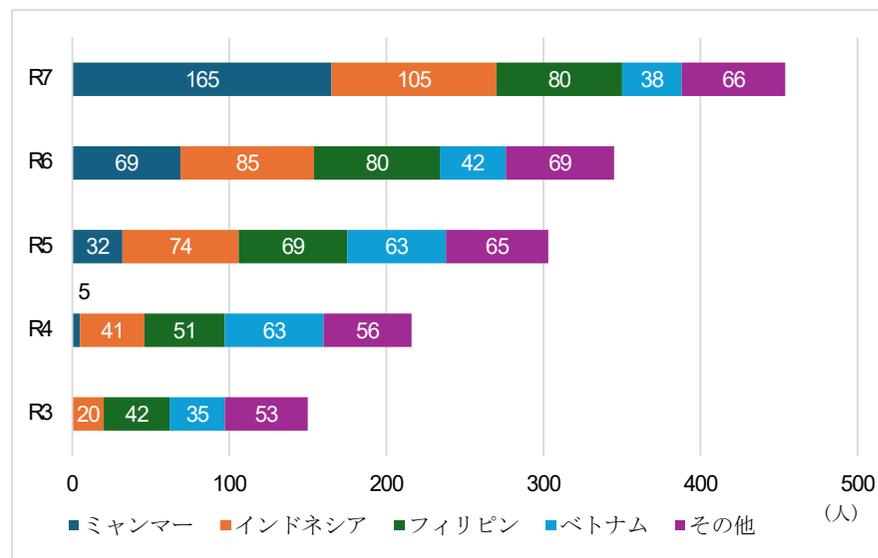
内容：

- ・本県の自然や文化、食の魅力
- ・生活環境や地域コミュニティ
- ・外国人介護人材のインタビュー等

活用方法：

県内事業者に提供し積極的な活用を促す。

【参考：県内の国籍別外国人労働者数の推移（医療・福祉）】



（出典：秋田労働局「外国人雇用状況」の届出状況のまとめ 各年10月末現在）

予算額 337,598千円（㊦ 337,598）[物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金]

1 事業目的

物価上昇の影響を受けている介護サービス事業所等が、食事提供サービスを円滑に継続できるよう、食材料の購入費に対して支援する。

2 事業内容

対象サービス：

入所系等	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護医療院、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、短期入所生活介護、養護老人ホーム、軽費老人ホーム
複合系	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護
通所系	通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、通所リハビリテーション

補助基準額：

- ・食材料費（令和7年4月～8年3月分）  
入所定員1人当たり 10,200円×定員数  
通所定員1人当たり 3,400円×定員数

積算：

- ・食材料費  
(10,200円×入所29,000人+3,400円×通所9,000人)  
= 326,400千円
- ・申請受付等事務委託 11,198千円

合計 337,598千円

（参考）

「介護保険施設等物価高騰対策事業」の実施状況

令和7年度6月補正

- ・食材料費  
(令和7年4月～7年9月分)  
入所定員1人当たり 5,000円×定員数  
通所定員1人当たり 1,650円×定員数

令和7年度12月補正

- ①食材料費  
(令和7年10月～8年3月分)  
入所定員1人当たり 5,100円×定員数  
通所定員1人当たり 1,700円×定員数

②光熱水費等

- (令和7年4月～8年3月分)  
入所定員1人当たり 13,400円×定員数  
通所定員1人当たり 9,300円×定員数  
訪問・相談系：1事業所当たり 103,000円

予算額 243,654千円（ $\oplus$  185,779  $\ominus$  57,875）

1 事業目的

物価上昇の影響を受けている介護サービス事業所等に対し、サービスを円滑に継続するための設備・備品の購入を支援する。

2 事業内容

対象サービス：

① 訪問介護	
② 通所介護	
③ 施設系等	介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、短期入所生活介護、地域密着型介護老人福祉施設、養護老人ホーム、軽費老人ホーム
④ その他事業所	訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援

対象経費：

- ・介護サービスを円滑に継続するための経費（猛暑・豪雪等への対応、職員の負担軽減等）
- ・大規模災害等に備えるための経費（備蓄物資、ポータブル発電機等）

補助上限額： ※訪問回数、延べ利用者数は月当たり

- ①訪問介護（事業所当たり）
  - ・集合住宅併設型 90千円
  - ・延べ訪問回数200回以下 140千円
  - ・延べ訪問回数201回以上2,000回以下 180千円
  - ・延べ訪問回数2,001回以上 250千円
- ②通所介護（事業所当たり）
  - ・延べ利用者数300人以下 85千円
  - ・延べ利用者数301人以上600人以下 128千円
  - ・延べ利用者数601人以上 170千円
- ③施設系（定員当たり） 3千円
- ④その他事業所（事業所当たり） 85千円

積算：

- ①訪問介護  
 $(90千円 \times 80事業所) + (140千円 \times 43事業所) + (180千円 \times 118事業所) + (250千円 \times 4事業所)$   
 = 35,460千円
- ②通所介護  
 $(85千円 \times 157事業所) + (128千円 \times 29事業所) + (170千円 \times 146事業所)$   
 = 41,877千円
- ③施設系  
 $3千円 \times 23,139人$   
 = 69,417千円
- ④その他事業所  
 $85千円 \times 997事業所$   
 = 84,745千円
- ⑤申請受付等事務委託 12,155千円
- 合計 243,654千円

予算額 92,137千円（国 92,120 県 17）〔物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金〕

1 事業目的

物価上昇の影響を受けている障害者支援施設等が、食事提供サービスを円滑に継続できるよう、食材料の購入費に対して支援する。

2 事業内容

対象サービス：

入所系	入所系① 共同生活援助（日中サービス支援型）、福祉型障害児入所施設 入所系② 施設入所支援、宿泊型自立訓練、共同生活援助（介護サービス包括型）、共同生活援助（外部サービス利用型）、短期入所（空床型を除く）
通所系	生活介護、自立訓練（機能訓練）、自立訓練（生活訓練）、就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、児童発達支援、放課後等デイサービス、就労選択支援

補助基準額：

- ・食材料費（令和7年4月～令和8年3月分）  
入所系①定員1人当たり 10,200円×定員数  
入所系②定員1人当たり 6,800円×定員数  
通所系 定員1人当たり 3,400円×定員数

積算：

- ・食材料費  
(入所①10,200円×200人+入所②6,800円×5,000人+通所3,400円×12,000人) = 76,840千円
- ・申請受付事務委託等 15,297千円
- 合計 92,137千円

（参考）

令和7年度6月補正

- ・食材料費  
(令和7年4月～令和7年9月分)  
入所①定員1人当たり 5,000円×定員数  
入所②定員1人当たり 3,300円×定員数  
通所定員1人当たり 1,650円×定員数

令和7年度12月補正

- ①食材料費  
(令和7年10月～令和8年3月分)  
入所①定員1人当たり 5,100円×定員数  
入所②定員1人当たり 3,400円×定員数  
通所定員1人当たり 1,700円×定員数
- ②光熱水費等  
(令和7年4月～令和8年3月分)  
入所定員1人当たり 13,400円×定員数  
通所定員1人当たり 9,300円×定員数

予算額 80,509千円 (国 80,509) [物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金]

1 事業目的

物価高騰により電気、ガス等エネルギー費の負担が増加している秋田県立医療療育センターに対し、エネルギー消費効率の高い設備の導入、既存設備の更新のための経費等を補助し、エネルギー効率を改善することにより、安心・安全な医療療育の提供機能を維持するとともに、患者（施設利用者）や法人が負担する利用料金等の増加を最小限に抑制する。

2 実施主体 地方独立行政法人秋田県立療育機構  
 ※秋田県立医療療育センターの運営主体

3 事業内容

(1) 補助対象

地方独立行政法人秋田県立療育機構

(2) 対象経費

エネルギー消費効率の高い設備の導入、既存設備の更新のための経費

(3) 対象件数

4 件

- ①館内冷房用熱交換機器（冷却塔）更新 45,870千円
- ②温水器（ボイラー機器）更新 33,000千円
- ③床暖房制御機器交換修繕 880千円
- ④水熱源PAC外調機修繕 759千円

(4) 補助率

県10 / 10

4 スケジュール

- 令和8年3月 補助金交付申請  
 補助金交付決定
- 令和8年4月 入札～着工
- 令和8年4月～令和9年1月 施工
- 令和9年2月 完了報告・検査確認・額の確定

(参考)

秋田県立医療療育センター外観



施工予定箇所（抜粋）



冷却塔



温水器（ボイラー）

予算額 12,824千円 (⊖ 12,824)

1 趣旨

秋田県健康増進交流センター（指定管理者：河辺地域振興(株)）において、クマ出没の影響により減収が生じていることから、指定管理料を増額し、施設運営の経費を支援する。

2 概要

(1) クマの出没状況

当施設は太平山県立自然公園区域にあり、クマが施設周辺に出没する時期は例年夏以降であるが、令和7年度は4月から出没が相次いでおり、240件を超える出没情報が寄せられた。

[出没件数] 単位：件

年度	4～6月	7～9月	10～12月	計
R6	5	51	67	123
R7	79	79	84	242

(2) クマの出没を懸念した利用控え

周辺での目撃情報がクマダスに登録された5月上旬以降、クマの出没を懸念した利用控えが相次いだ。

収入の多くを占める宿泊部門では、団体・個人で12,824千円のキャンセルが発生した。

[宿泊のキャンセル状況]

項目	4～6月	7～9月	10～12月	計
件数	8	6	53	67
人数	212	149	756	1,117
キャンセル額(千円)	2,530	2,046	8,248	12,824

(3) 支援額 12,824千円  
 変更前 71,844千円  
 変更後 84,668千円

(参考)

利用者数 ※括弧内は前年同期比

項目	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7.4-R8.1月
利用者数	97,007	78,042	83,362	90,039	99,023	100,371	85,389 (100%)
日帰り	86,386	71,207	74,814	79,874	90,396	92,267	78,915 (100%)
宿泊	10,621	6,835	8,548	10,165	8,627	8,104	6,474 (90%)

地図



予算額 122,385千円 (Ⓢ 122,385) [物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金]

1 事業目的

エネルギー価格高騰の影響を受けている秋田県総合保健センターについて、省エネ性能の高い設備への更新を行うことにより光熱費の軽減と施設運営の安定化を図る。

2 実施主体 県

3 事業内容

(1) 大会議室等照明LED化工事 71,444千円  
大会議室、栄養実習室、各階段等の照明をLEDに更新する。

(2) 電気室等パッケージエアコン更新工事 50,941千円  
電気室、情報処理室等のパッケージエアコンを更新する。

4 スケジュール

令和8年4月 設計契約  
4月～7月 設計  
8月 工事契約  
8月～令和9年3月 施工  
令和9年3月 完成・検査確認

(参考)

大会議室照明



電気室パッケージエアコン

